

審議案件 第4次読書のまち八王子推進計画に基づく令和2～4年度図書館部事業実施計画（案）について

	ご質問など	回答
1	<p>より多くの市民と図書館をつなげるためには、図書館が近くにない人、インターネット等の情報手段を持たない人を置き去りにしない公平感のある施策が必要である。一案としては近くの市民センター図書室の充実、具体的には開室日時を増やすことを検討してほしい。</p>	<p>ご意見を参考に、地域の実情を踏まえながら市民センター内の地区図書室を担当している(財)学園都市文化ふれあい財団と検討していきます。</p>
2	<p>テレワークやGIGAスクールをはじめ、コロナ禍を通して時代が早送りされている社会情勢のなか、未来を見据えた図書館のあり方の探究も求められています。コロナ禍のもとでの図書館の運営に関して「市民の読書環境等に関する緊急アンケート調査」等を通して現状把握や課題発掘を丁寧に行っていただき、そのうえでコロナ禍における図書館サービスのあり方が計画化されました。コロナ禍のもとでの一時的な対応（終息まで）が求められる局面もあれば、一方で、コロナ禍を通して図書館の中長期的な対応（収束後を見通すもの）を要する施策や事業も浮かび上がったと思います。3年間の実施計画の中で、コロナ禍への一時的な対応と中長期的な対応を整理していただけると幸いです。</p>	<p>ご意見を参考に、新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた中長期計画につきましても整理をしていきます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校ではGIGAスクール構想により、令和3年4月から1人1台のGoogle・クロムブックが貸与される。学校での電子書籍サービス等の利用は可能であるか。 ・新型コロナウイルス感染症のための自粛生活で、読書をする時間をとれる人が多くなっている。電子書籍サービスの充実等、非来館型の充実を図ることはとても良いことだと思う。是非、推進してほしい。 ・インターネットを使えない方々は、情報源がまだ紙であるので、図書館部の事業を「広報 はちおうじ」等でさらに広く知らせてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒が貸与されるパソコンを使い、インターネットを利用して外部サイトにアクセスできる環境下での個人利用に関しましては、市図書館の利用者登録があれば、八王子市図書館が提供する電子書籍サービスの利用は可能です。 市図書館の電子書籍サービスで提供しているコンテンツには、利用ライセンスを有料で購入するものと、青空文庫やデジタルアーカイブ機能を有する市独自の資料があります。後者の青空文庫や市独自の資料については、1コンテンツを同時に複数のユーザーで利用することができますので、授業での活用も可能です。一方、有料のコンテンツについては、1コンテンツ1ユーザーの個人利用に限定されているため、1コンテンツを同時に複数のユーザーで利用することはできません。 ・非来館型サービスについては、今後も情勢を見据えながら推進を図っていきます。 ・広報等、紙媒体での発信につきましても、ご意見を参考に検討していきます。
4	<p>書かれていることは、よく理解できコロナ禍での対策がデータとして載っています。体験したことの無い日常生活の中で「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめるまち八王子の市民に対する細かな施策が理解できますが今までと変わった日常での対策とそれに付いていける市民、付いていけない情報機器に無縁な市民にどう向き合うかが今後の課題のように思えます。機器の使用方法から指導を細かく推進しないと良く考案された事業計画も末端の市民迄届かないように思えます。</p>	<p>八王子市図書館では、八王子市中心身障害者福祉センター・情報ボランティア障害者支援の会との共催により、「iPad・電子書籍活用講座」を、令和元年度から実施しています。今後も、利用者の方の実態も把握しながら、わかりやすい説明や周知を心掛けていきます。</p>
5	<p>しばらくはコロナ禍での制限された生活が予測できる。そのような中で、密や接触を避ける取組は今後必要と考えられる。市民が安心して図書館を利用できるように、そして、ICT機器の普及がめざましい中での他市のモデルとなるような取組を今後も期待しています。</p> <p>GIGAスクール構想が始まります。各学校では、1人1台の端末が子どもに用意されます。これを一つのチャンスと捉え、図書館と学校とで、GIGAスクール構想のもと、何かできないでしょうか。ぜひ、盛り込んでほしいところです。</p>	<p>御意見を参考に、図書館と学校のそれぞれの特性を踏まえ、検討していきます。</p>

審議案件 第4次読書のまち八王子推進計画に基づく令和2～4年度図書館部事業実施計画（案）について

	ご質問など	回答
<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館への来館が控えられる今、野外のイベントへ図書館が様々な形で出向く（一種のアウトリーチの様な）形は良いと思います。しあわせ課も楽しいイベントをよく実施される様ですし、目的等連携すれば効果的かと思えます。目的に合わせて市民団体とも協働できると思えます。 ・おはなしキャラバンの様なものを1日図書館の様に幼稚園や保育園、企業の協力を得てショッピングモールのイベント広場や広い駐車場に出かけていくなど色々企画できそうです。 ・（5）イの「受け取りポイント」とはどのようなところでしょうか。市民センターや郵便局ですか？ ・（6）アはさらに充実とやり方含め広く市民に知らせる事が必要と思えます。 ・ブックパックは図書館に行って申し込むのですか？たくさんある本や絵本との新しい出会い方で、選書に悩む方にも広まるといいと思えます。 	<p>1 予約資料の受取ポイントの増設について 市民センターを含め公共施設の活用や民間企業との連携など、多角的に検討を進めていきます。</p> <p>2 ブックパックについて ブックパックの利用には、図書館の利用者登録が必要となりますが、特別な申込は不要となっています。より利用しやすい提供の仕方を工夫してまいります。</p>	
<p>7</p> <p>事業計画からは、コロナ禍にあっても、さまざまに工夫しながら図書館サービスを提供していこうとする市の努力を強く感じました。敬服いたします。特に、“ぶっくぱっく”は子どものためと思って個人的に利用しましたし、利用者に安心をもたらす消毒機の早々の導入も高評価いたします。ナイスです。</p> <p>非来館型のサービスとして提案したいのが、郵便局の集荷の逆バージョンです。郵便局にある返却ポストにリクエストカードを入れておくと、その郵便局に本が届くというもの。図書館までは遠い方や、感染が怖くて図書館まで来られないご高齢の方も、近くの郵便局なら利用してみようと思うかもしれません。</p> <p>また、いつになるかは不透明ですが、コロナ終息後の利用者の回復も考えておいた方がよいと思いました。図書館来訪の習慣が失われてしまった人たちをどう再び呼び寄せるか、ニューノーマルを踏まえつつ、いまのうちから準備しておくべきかと考えます。</p>	<p>ご意見を参考に予約資料の受取ポイントの増設については、市民センターを含め公共施設の活用や郵便局など民間企業との連携など、多角的に検討を進めていきます。</p> <p>コロナ終息後の利用者の回復については、「新しい生活様式」を踏まえ、検討していきます。</p>	

報告案件 ②リカレント教育における公式アプリの導入について

	ご質問など	回答
1	10数年来の懸案事項が大きく前進することを歓迎したい。この導入の成否の鍵は、その講座の詳細がわかるリンク先に容易に辿り着けるかどうかにかかっている。特に大学の公開講座情報については、講座ごとに共通の書式で表記されていると親切であり、利用度も高くなると思う。	カテゴリごとに分類したり、キーワード検索に対応したりすることで、目的の講座情報に容易に辿り着けるアプリの構築を進めてまいります。また、各大学から公開講座の情報をいただき共通の様式で掲載します。
2	本案件の八王子市公式アプリは、スマートフォンやタブレット端末にインストールするアプリのことでしょうか。アプリをダウンロードする際、当該アプリの評価が5点満点で示されることがあります。実際に導入しますと、ユーザーから使用方法も含めてさまざまな意見が寄せられると思います。アプリを構築して終わりではなく、市民にとってより使いやすいアプリに成長できるよう、アプリの構築後も改善や改修を重ねていただけることを期待しています。	お見込みのとおり、App StoreやGoogle Playからダウンロードできるスマートフォン・タブレット端末向けアプリです。アプリ公開後も寄せられた御意見や御提案を参考にしながら改善を行ってまいります。
3	講座情報等に簡単にアクセスできるようになれば、利用者の増加につながると思います。	カテゴリごとの分類やキーワード検索機能等により、講座情報にアクセスしやすい仕組みを構築します。
4	基本的に賛同する。しかし、アプリはあくまで、見本やカタログを手に取り易くする機能を果たすもので、リカレント教育コンテンツそのものの充実を意味するものでない。多くの方々の目に触れることは、これまで以上にコンテンツの質と量を充実させていかなくてはならない。そのことも併せて求められていることも忘れてはならない。	今後は講座開催の所管等に働きかけ、講座の質の向上を目指しリカレント教育の充実を図ってまいります。
5	かつての社会教員委員の会義の時代から、社会教育及び生涯学習関係の情報の一元的管理やプッシュ型情報発信などが提言されてきたところです。今回、それらが実現するのは大変うれしく思います。とくに、東京都立能力開発センターとリンクすることはさらに有益な情報提供が行われることは大いに期待したい。	利用者にとって使いやすく、有益な情報が得られるアプリの構築をすすめてまいります。
6	一覧で見られることの利便性は、今後も必要だと思うが、アプリを作る理由がわからない。WEBサイトではなぜだめなのか？アプリの制作、維持コストを考えると、税金の無駄に感じる。	検討段階でWEBサイトとアプリの両方を比較したところ、アプリの方が安価に制作できることや、アプリの場合はスマートフォンの通知機能によりプッシュ型の情報発信が可能であることなど、総合的に判断し導入決定に至りました。わかりやすく、利便性の高いアプリの構築に努めていきますので御理解のほどよろしくお願いいたします。
7	・社会情勢・個人環境等あらゆる事情で学ぶ事が出来なかった人、または学ぶ意欲を持った人に再度学び直す機会を与える公式アプリを導入すべきです。 ・リカレント教育を進めていき市民が老若男女知識や技術を習得すべきだと思います。アプリを導入する事で関係者の手間や雑務を減少すると思います。	市で実施する講座のみならず、東京都が開催する講座のリンクを掲載するなど、多様な講座を選択していただけるようにしていくことで、多くの人に学び直しの機会を持っていただけるようなアプリを構築してまいります。
8	錯綜する講座開催情報を一元化したアプリには期待大です。RSS的なお知らせ発信、アプリ上での講座の予約、アーカイブの視聴などができるとより便利ですね。 市民講座やいちょう塾の受講者は年配の方が多いかと思いますが。その方たちが使いやすいものになればよいなと思います。	アプリに掲載された講座を選択すると講座情報画面が表示されます。そこに記載されているURLをクリックすると講座開催元となるウェブサイトに移りますので、そこから予約が可能な仕様となっています。アプリ内に「アプリの利用方法」も掲載するなど誰もが使いやすいアプリの構築をすすめてまいります。

報告案件 ③令和元年度（2019年度）八王子市生涯学習関連事業評価の結果について

	ご質問など	回答
1	<p>全体的な事業評価については、特に問題はない。 令和2年度の諸事業はコロナ禍で全体的に低調になることを考えれば、次年度の事業評価は軒並み悪くなることが予想される。 今後の諸施策の展開を考える上で、ZOOMなど在宅でも参加できる生涯学習活動が可能な事業を選別して、次の評価アップにつなげてほしい。</p>	<p>ZOOMを使用した事業や関連事業評価にも話題となったアーカイブズの作成など、新たな取組を行う事業を考慮して評価事業・評価内容を検討します。</p>
2	<p>前回の生涯学習審議会での意見・質問を踏まえて修正を行っていたが、ありがとうございます。また、他の委員からのご指摘箇所を含めて、修正箇所を確認いたしました。今回、書面会議が連続しましたので、報告資料中のどの箇所が修正されたのかについて、赤字などで判別できると各委員が読みやすかったかもしれません。</p>	<p>今後の資料作成の際は読みやすい資料になるよう留意してまいります。 第3回生涯学習審議会で寄せられたご意見と関連事業評価上の対応をまとめた表、および修正箇所を赤字下線部で示した関連事業評価を、別紙資料として参考に送付しますので、ご確認ください。</p>
3	<p>基本施策3 学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進の中で市民の学習が「やらず学習」にならないよう・・・この言葉が気になります。成人では、自ら求めた学習でないといふと長続きしない。R3年度の予算が気になりました。</p>	<p>予算につきましては、マンパワー事業など正確な予算が算出できない事業もあるため、関連事業評価での適切な記載方法・評価方法を今後検討していきます。</p>
4	<p>姫木平の宿泊施設については、施設の老朽化や食事の改善が必要なのではないでしょうか。単に八王子市の施設だからと必然的に学校が利用するのではなく、学校が子どもを連れて行きたくなるような施設にする必要があるのでは。今後の運営についてはどうなるのでしょうか。</p>	<p>姫木平自然の家につきましては、指定管理者と協力し、施設利用が増えるように施設環境・食事の改善を進めていきます。 今後の運営につきましては、関係者間の協議が続いているため、今後決定次第学校にお知らせします。</p>
5	<p>・YouTubeなどによるアーカイブ化は便利と思います。参加費が無料のものになりますか？ ・評価にSDGsの切り口を入れるのはまだすぐわないでしょうか。</p>	<p>・参加費の設定につきましては、各事業の主催者の判断によります。 ・SDGsにつきましては、次回の評価基準設定時に検討します。</p>
6	<p>当方の雑駁な意見を上手にまとめてくださり、ありがとうございます。微細な点ですが、やや文脈がおかしいと思われるところがあるので、以下に指摘しておきます。 1. 資料③-2 P3上から2、3行目 「時代に合わせた新しいテーマを多様な観点から考えられる講座を」→ 「時代に合わせた新しいテーマに関して多様な観点から学べる講座を」 とか？ 2. 資料③-2 P6「生涯学習審議会評価」の上から8、9行目 「新規参加者を「基本施策3」にも関わりを持つことができるのではないか」→ 「有望な新規参加者を「基本施策3」へと導いていけるのではないか」 とか？</p>	<p>・令和元年度生涯学習関連事業評価の文章につきましては、第3回審議会での審議・承認を経て決定したものであり、すでにホームページ等で公表済みであるため、内容を変更しかねることをご理解くださいますようお願いいたします。</p>

報告案件 ④第62回全国社会教育研究大会新潟大会の配信による公開について

	ご質問など	回答
1	配信することは賛成する。	
2	現在使用中のコンピューターでは見られないのでまだ見ていませんが、ワークショップの様子など興味があるので、このような形の公開は良いと思います。できれば一か月だけでなく、利用したいです。	
3	コロナ禍の中で、当初の企画を変更せざるを得なかったにもかかわらず、大会の趣旨を完遂させている点に、関係者各位の情熱と強い意志を感じた。	
4	私の関わる学会の多くもオンラインにになった。参加登録をしなかったものにも公開されているものであるならば、さらに有益なものとなると思われる。来年度、東京大会についてはどうするのかはわれわれの問題として検討しなければならない問題と思われる。	
5	配信目的がわからず、判断や意見は申し上げにくい。ただ、サイトがわかりづらいと感じた。	
6	いつでも、何処でも（携帯）画面は携帯の方が小さいのでパソコンの方が解り易いし102ページの資料がダウンロードできて手元に置けることで今までの概念がコロナウイルス感染防止策としてウェブで閲覧・検索出来てとても良いと思います。家に居て好きな時間に大会の内容が解り、活動していて地域に無い活動やこれから始めたい活動などが他地区でどの様に実施しているのかわかります。12月は忙しいです。	

報告案件 ⑤「八王子駅南口集いの拠点」における「憩いライブラリ」機能について

	ご質問など	回答
1	限られた空間の中で、全世代の要求に応えることは不可能なので、「家族で楽しめる・くつろげる・学べる拠点」といううたい文句のようなものがあるといい。家族単位を対象とすることをアピールしてほしい。その上で「渋谷のハチ公前」のような集合場所、待ち合わせ場所を設置してほしい。	集いの拠点では、施設全体として、気軽に利用していただける居心地の良い場所「サードプレイス」を目指しています。今後、ご提案いただいたように、施設に親しんでいただけるような取り組みをしていきます。その中では、公園と建物との調和や周辺地域との調和を図りつつ、新たなまちのシンボルを目指すとともに、市民の皆様にとってサードプレイスとなるよう取り組む考えです。
2	基本コンセプトを具現化するための主な機能や特色については、近年の国内外の図書館をめぐる動向をしっかりとキャッチした内容であり、これからの時代の市民の生活スタイルや公共に対するニーズと非常に合致していると考えます。現段階では「賑わい」を「許容する」と表現しており、本施設の開設当初の段階ではその表現でもよいと考えますが、市民の中に徐々にそうしたコンセプトやスタイルが浸透していくことで、いずれは「読書から賑わいが生まれる場所」としての憩いライブラリを目指していただくことを大いに期待しております。	公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリ、交流スペースなど複合施設の機能を連携させ、多様なイベント等を開催し、学び・滞在できる空間を創出することで、整備目的の一つである「サードプレイス」の実現を目指しております。市民にとっての集いの拠点が、気軽に集まり、楽しみながら学び、ゆっくりと滞在できる空間となり、賑わいや交流の創出が実現される施設となるよう検討を進めてまいります。
3	・ 現在ある図書館にはない機能を持たせる点、良いと思います。「今後のスケジュール」に全期間、市民参加となっておりますが、今後も市民の希望が取り入れられるようにして頂ければと思います。 ・ フリースペースに、図書館にあるような学習室 e t c は入るのでしょうか？ 雨天でも屋外でイベントが開催できるような施設があると便利です。	八王子駅南口集いの拠点整備事業においては、地元町会や地域住民に対し、パブリックコメントや都市計画手続きにおける説明会などを行い、積極的に市民意見を取り入れてまいりました。今後も引き続き、市民の皆様からご意見をお聞きしながら、「新たなまちのシンボル」となる集いの拠点整備事業を推進していきます。 機能のひとつである交流スペースは、公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリに一体感を持たせ、自由度高く多様に利用できる場を目指し、集い・学習・交流・レクリエーション機能のほか、利用促進・滞在機能を導入する予定です。 集いの拠点は、全体を都市計画公園として整備を進め、多世代が集い・交流する場、歴史文化等の学びの場、災害時の一時的な避難スペースなど、多様な公園機能の導入を図ります。屋外イベントの開催スペース等、具体的な設備内容については、皆様からいただいたご意見を参考に、今後、より詳細な検討を行いたいと考えています。
4	「憩いライブラリ」には、これまでの既存図書館が難しかった機能、つまり会話や笑い声に満ちた朗らかな空間のライブラリという新たな機能を持つことを期待したい。そのためには、お話会や読書会を描く会やアニメーションなど、参加者がアクティブになるような企画を根付かせていく必要があると思われる。また電子ブックの充実と同時に、多数で同じ本を読む、集団読書用図書の実用も必要ではないかと思う。	集いの拠点として、気軽に集い、楽しみながら学び、ゆっくりと滞在できる空間の創出を検討しています。様々な機能を連携させた魅力あるイベント等を開催することにより、市民の新たな交流が図られることも期待しています。今後、いただいたご意見を参考に、多様化する読書活動を支援し賑わいを生む具体的な取り組みの検討を進めてまいります。
5	八王子駅南口再開発という問題に留まらず、八王子市民にとって新たな公園の利用の先進プランとして期待されるものである。歴史・郷土ミュージアム、図書館が相互に結びつき、市民の交流拠点、市民活動の拠点、生涯学習の新たな拠点となることを期待しています。	集いの拠点として、気軽に集い、楽しみながら学び、ゆっくりと滞在できる空間の創出を検討しています。様々な機能を連携させた魅力あるイベント等を開催することにより、市民の新たな交流が図られることも期待しています。ご意見を励みに具体的な取り組みの検討を進めてまいります。
6	多様な機能が複合的に具現化されている。とりわけ、タブレットを導入することによって、借り手がいて読めないということの解消ができるのはメリットだと思う。	集いの拠点は、複合施設として、市民の読書活動を推進する様々な機能が連携した学び・滞在できる施設を目指しております。憩いライブラリでは逐次刊行物などを読むためのタブレットを配備する考えです。いただいたご意見を参考に今後も具体的な取組の検討を進めてまいります。
7	静けさが漂う図書館から、他市でもカフェのあるにぎわいのある図書館が増え、来館者多くなっていると聞く。市民の人々に長く愛される温もりが感じられる多機能の図書館は良いと思う。	市民にとっての集いの拠点が、気軽に集まり、楽しみながら学び、ゆっくりと滞在できる空間となり、賑わいや交流の創出が実現される施設となるよう検討を進めてまいります。
8	駐車場を無料にしてほしい 他市からのバスの駐車場5台以上	駐車場については、利用料金や駐車台数によって、施設利用者数や周辺の渋滞緩和に影響することから、休日やイベント時も考慮しつつ、関係機関とも連携を行い、検討を進める予定です。

報告案件 ⑤「八王子駅南口集いの拠点」における「憩いライブラリ」☒機能について☒

	ご質問など	回答
9	<p>・ H31年3月付約2年(21か月)前に作成した「八王子駅南口集いの拠点」整備基本計画冊子を今頃渡されましたが早く欲しいと思います。</p> <p>・ 集いの拠点、家庭でも会社・学校でもない健全なまた行きたくなる様な空間。楽しそうでいち早く実現すれば良いと思いますが完成が令和8年中旬完成、あと6年後が楽しみです。</p> <p>八王子市に暮らしていて必要なものが沢山備えている所で時代に合った快適な空間を感じられる。気軽に利用出来て人が集まれる。また行きたくなる様な場所がイメージされます。グラデーションを考えるのならば、「賑わいと図書館」より「図書館スペース」と「中間スペース」そして「賑わいスペース」にしたらと思います。</p>	<p>冊子のお渡しが大変遅れてしまったことにつきましては、大変申し訳ございません。今後このようなことのないよう徹底してまいります。</p> <p>各室の配置に関しては、ご指摘いただいたように、賑やかさにグラデーションができるよう検討を進めてまいります。</p> <p>憩いライブラリにつきましては、これまで「図書館＝静かにしなくてはいけない場所」と考え遠慮していた小さなお子様連れの方々にも足を運んでもらえるように、子どもを含む全ての利用者がのびのびと図書に親しみ賑わいが許容される空間を目指しています。今後も、新しい図書館を実現するための検討を進めていきたいと考えています。</p>
10	<p>素晴らしい計画だと思います。少し駅から遠いのが難点ですが、早くできないかなと思います。市民にも早く知らせると共に、市民からもアイデアを募集するなど、これからは市民参加型の施設作りが必要だと思います。きっといいアイデアが出るのでは。</p>	<p>八王子駅南口集いの拠点整備事業においては、地元町会や地域住民に対し、パブリックコメントや都市計画手続きにおける説明会などを行い、積極的に市民意見を取り入れてまいりました。今後も引き続き、市民の皆様からご意見をお聞きしながら、「新たなまちのシンボル」となる集いの拠点整備事業を推進していきます。</p>
11	<p>子育て世代中心に気兼ねなく過ごせるような企画、他の図書館との差別化も素晴らしいと思います。</p> <p>拠点の他エリアのイベントに関連付けても広がりが出て面白いと思います。</p>	<p>ご意見いただきましたように、公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリ、交流スペースなど複合施設の機能を連携させ、多様なイベント等を開催し、学び・滞在できる空間を創出することで、ご指摘いただいたようにパークライブラリーの実施結果も参考としながら整備目的の一つである「サードプレイス」となるよう取り組んでまいります。</p>
12	<p>大変な期待をもって注視しております。ちょっと突飛かもしれませんが、図書館と「衣食住」の融合を図ってみてはいかがでしょうか。「食」＝カフェの併設、「衣」＝バザーの開催やコインランドリーの設置、「住」＝不動産業者による無料相談会の実施（併せて五土業の相談会もあるとよいかも）、などなど。「図書館＝静かに」という概念をぶっ壊して、たまに生演奏会やリング上で朗読レベルを競うイベントを開くとか、「図書館＝貸し出しのみ」という考え方をやめて、古書店とコラボしての即売会もありかもしれません。夢が膨らみますね！</p>	<p>みんなの公園や歴史・郷土ミュージアムとのコラボレーション等により、ご提案のようなイベントの開催も可能ではないかと考えます。いただきましたご意見を参考に検討を進めていきたいと考えています。</p>

報告案件 ⑥南大沢図書館パークライブラリーの実施結果について

	ご意見など	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天中止の予定で実施されたのですか？ ・パークライブラリーという試み、素晴らしいと思います。指定管理者の協力が得られた事で図書館だけでは考えられないイベントが可能だったのでしょうか、ここまで規模を大きくしなくても各図書館が近くの公園で同じような取り組みができないでしょうか。図書館祭りを外で開催するetc考えてみても良いのではと思います。 	<p>当日が雨天の場合には、翌週の土曜日に延期して対応する予定でした。翌週の土曜日にも雨天の場合には、中止する予定でした。また、既存イベント等の開催方法の変更につきましても、ご意見を参考に検討していきます。</p>
2	<p>コロナ禍における取り組みとしては、画期的なイベントだと思われる。満足度が88%という驚異的な数字からもうかがえるように、参加者の楽しんでいる様子が見て取れるし、地域の人々のゆるやかな交流も見受けられる。参加者の要望にもあったように、南大沢に限らず他の公園での実施が待たれる。</p>	<p>今回の取組を検証するとともに、各公園の指定管理者の考え方や地域の実情も踏まえ、検討していきます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントに参加した世代は子供連れが多かったように見えるが、どの年代の方が参加していたのか。 ・アンケートの回収率が低いので結果から判断することが難しいのではないか。 ・南大沢図書館の近くの方たちにとっては、コロナ禍において密を気にすることなく参加できるとても良いイベントだったと思う。（特に天気に恵まれていたので） 	<p>イベントに参加していた方の年代については、乳幼児から高齢者の方まで幅広い年代の方に参加いただきました。また、アンケートにつきましては、回収率が上がるよう、配布の方法等、工夫していきます。</p>
4	<p>外にロッキングチェアを置いて、読書するなんて素敵ですね。ただ、南側の公園ばかりいいなあという感じです。小宮公園をはじめ、あちこちの公園でやってほしいです。</p>	<p>今回の取組を検証するとともに、各公園の指定管理者の考え方や地域の実情も踏まえ、検討していきます。</p>
5	<p>このような取り組みをされていたのですね。全く知りませんでした。いろんな読書体験を提供する場のようなそうですね。近くで開催されていたらぜひとも参加したかったなと思いました。アンケート結果によればどうやら好評のようですので、継続的に開催してもらいたいです。最初の経験を活かし、場所を変えて、例えば浅川の河原辺りでも開催をお願いしたいです。</p>	<p>今回の取組を検証するとともに、公園以外の公共スペースも視野に入れつつ、検討していきます。</p>

